

2024年11月13日

〈ニュースリリース〉

サントリーホールディングス株式会社
サントリー食品インターナショナル株式会社

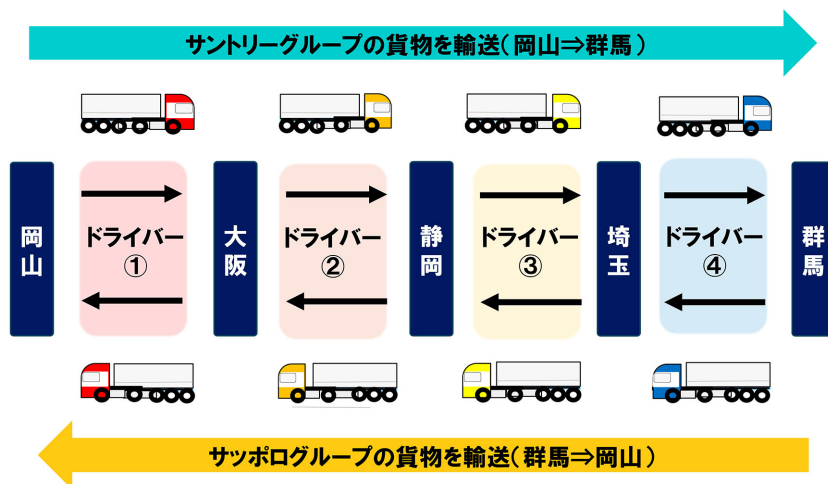
サッポログループと共同で 長距離往復輸送の取り組みを開始

— 物流2024年問題への対応強化、環境負荷の低減を目指す —

サントリーグループは、サッポログループと共同で、岡山県・群馬県間の長距離往復輸送の取り組みを11月13日（水）から開始します。

今回、サントリーグループとサッポログループが連携し、岡山県から群馬県へはサントリーグループの飲料製品などを、群馬県から岡山県へはサッポログループの飲料製品などを輸送します。なおトレーラーの輸送においては、3カ所の中継地点を設け、4人のトラックドライバーがリレー形式で輸送（スイッチ輸送）することで、長距離輸送におけるドライバー1人あたりの労働負荷を低減します。また、今回の取り組みでは従来の積載量より多いトレーラーを使用することで、運行するトラックを両社で年間約150台減らせるほか、CO₂の排出量を約45トン削減します。

トラックドライバーの時間外労働の上限規制により生じる、物流2024年問題やさらなる物量の増加など、物流を取り巻く環境の変化への対応は、近年ますます重要な課題となっています。サントリーグループはこれまでも「スマートロジスティクス」の取り組みを進め、先端技術の活用や各企業・自治体との連携による、安全・安心で持続可能な物流の実現を目指してきました。今後も持続可能な物流の実現に向けて、物流企業やドライバーにとってより働きやすい環境をつくるとともに、自然環境に配慮した物流を推進します。



輸送のイメージ

この高解像度画像は <https://www.suntory.co.jp/news/index.html> に掲載しています。

▽本件に関するお客様からの問い合わせ先

サントリーお客様センター <https://www.suntory.co.jp/customer/>

以 上

水と生きる SUNTORY

自然と水の恵みに生かされる企業として、貴重な水資源を守ること。

さまざまな企業活動を通じて社会に潤いをもたらし、社会にとっての水であること。

社員一人ひとりが水のように自在にしなやかに挑戦できる会社であること。

「人間の生命(いのち)の輝き」をめざす想いを、「水」に託して伝えるメッセージです。